

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和07年12月01日

計画の名称	堺市における都市公園の長寿命化と安全・安心な公園づくり（防災・安全）														
計画の期間	令和06年度 ～ 令和10年度（5年間）											重点配分対象の該当			
交付対象	堺市														
計画の目標	公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化した公園施設を計画的・効率的に維持管理することで、誰もが安全・安心で快適に利用できる公園を確保する。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		983	A	983	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6当初	R8末	R10末
1	整備計画期間における公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設数の割合を100%にする。			
	整備計画期間における公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設数の割合	0%	60%	100%
	公園施設の更新割合＝改築・更新済み公園施設数／R10末改築・更新済みの目標公園施設数（477施設）×100			

備考等	個別施設計画を含む	☐	国土強靱化を含む	☐	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

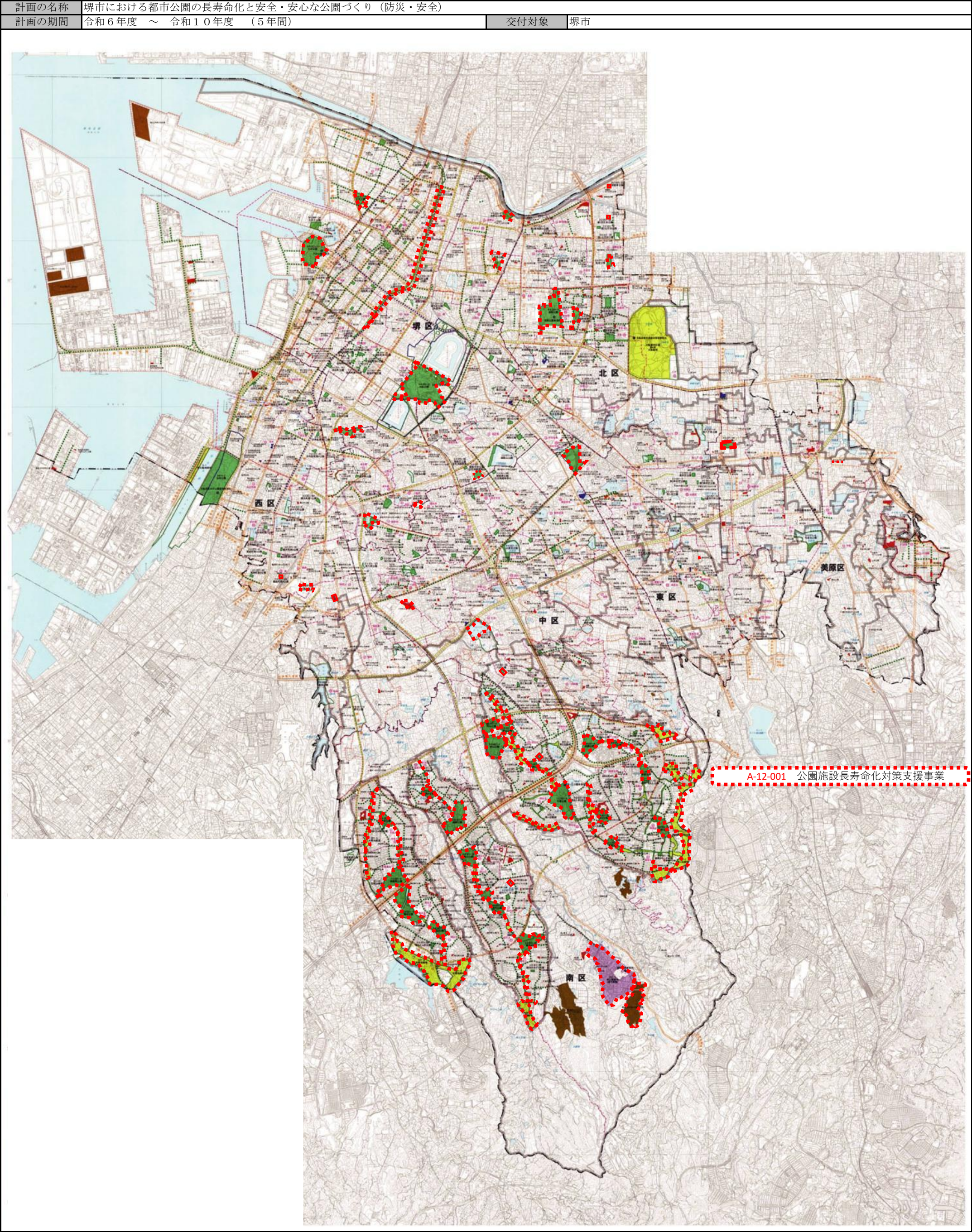
A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	堺市	直接	堺市	－	－	公園施設長寿命化対策支援事業	公園施設の補修・更新	堺市	■	■	■	■	■	950		策定済	
	A12-002	公園	一般	堺市	直接	堺市	－	－	公園施設長寿命化対策支援事業（中期計画老朽）	公園施設の補修・更新	堺市		■				33		策定済	
											小計							983		
											合計						983			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06	R07			
配分額 (a)	65	83			
計画別流用増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	65	83			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	65	68			
翌年度繰越額 (f)	0	15			
うち未契約繰越額(g)	0	15			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	18.07			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由		補正予算による追加配分に 伴い、年度内の契約締結が 困難となったことによるもの。			

(参考図面)



事前評価チェックシート

計画の名称： 堺市における都市公園の長寿命化と安全・安心な公園づくり（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性 1) 上位計画等と整合性が確保されている。（上位計画名：堺市都市計画マスタープラン、堺市基本計画2025、堺市地域防災計画、堺市緑の基本計画 等）	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の適合性） 1) 本市の課題を踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の適合性） 2) 本市のまちづくりに必要な施策に位置づけられている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③整備計画の目標と定量的指標の整合性 1) 計画の目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④定量的指標の明瞭性 1) 定量的指標は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④定量的指標の明瞭性 2) 定量的指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
⑤目標と事業内容の整合性 1) 計画の目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
⑤目標と事業内容の整合性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
⑥事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性 1) 十分な事業効果が確認・期待されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
⑥事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑦円滑な事業執行の環境（事業塾度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性） 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性	
⑦円滑な事業執行の環境（事業塾度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性） 2) 計画について住民や民間事業者等との間で合意が形成されている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑧地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性） 1) 住民等から事業実施についての要望がある。	○
III. 計画の実現可能性	
⑧地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性） 2) 計画について住民・民間事業者等の多様な主体との連携が図られている。	○